

兵庫県立龍野北高等学校 総合デザイン科



今年度のタイトルは、EPOCH(エポック)です。

EPOCHは「時代」という意味です。先人たちが創り上げてきた時代を振り返り、それを引き継いだ私たちが未来に希望を持ち、新時代を切り開いていく過程をファッションショーを通して表現したい。人と人との関わり、縁を結び、次の時代に繋がっていくことの大切さを伝えたい、という思いからこのタイトルにしました。

— ファッションショーができるまで —



1 リーダー会議

3年生を中心とした各係のリーダーが話し合いを重ね、ショーのテーマや全体の構成を決めていきます。



2 デザイン画募集・選考

テーマにあったデザイン画を募集し、全校生徒を対象にした投票で選考します。今年は700枚以上のデザイン画から30作品を選考しました。



3 プレゼンテーション

皮革組合の方にデザイン画を提示し、衣装に合った色みや質感・枚数について協議し、ショーで使用する皮革の制作を依頼します。



4 皮革受け取り

出来上がった皮革を、代表生徒が受け取ります。自分たちで皮革を裁断・縫製し、衣装を制作します。



6 ファッションショー本番

多くの時間と努力を積み重ねて作り上げたショーは、一人でも多くの方に見ていただけるよう2日間で3公演行います。私たちの1年間の集大成を是非ご覧ください！



5 制作・練習

衣装や装飾品を制作します。また、ショーで使用する大道具や音響、映像も生徒の力作です。どの係もテーマに沿った作品づくりを心掛け、試行錯誤しながら完成させます。同時に、モデル練習やヘアメイクの練習も行います。講師の方をお招きして、講習会も行っています。



上田安子服飾専門学校によるモデル講習会の様子



アルファジャパン美容専門学校によるヘアメイク講習会の様子

— 係紹介 —



モデル係



服作り係



ヘアメイク係



映像係



音響係



大道具係



PR係



演出係

— たつの観光大使 —

「2025 たつの観光大使」は、有元里葉さん(左) 中山詩音さん(右)です。上田安子服飾専門学校の福岡 幸奈さんが有元里葉さんの衣装を、河野綺音さんが中山詩音さんの衣装をデザイン・制作しました。

※福岡さんは昨年に続き制作されました。



— 小学生コラボ —

総合デザイン科の生徒が小学校に向き、小学生と一緒に旗を制作しました。今年のテーマは「好きなもの」です。小学生モデルは「揖保小学校」「小宅小学校」「龍野小学校」の皆さんです。一生懸命作った作品と、笑顔あふれるモデルをぜひご覧ください。



ファッションショーにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。